

# 平成30年度高齢者健康づくり事業推進フォーラム実施要領

## 1. 目的

滋賀県後期高齢者医療広域連合では、医療保険財政の安定運営とともに、高齢者の方々が、健康で生き生きと過ごしていただくこと（健康寿命の延伸）を目指し、構成市町・関係機関と共同で、高齢者の健康づくりに取り組んでいます。

つきましては、今年度、地域特性を生かした高齢者の健康づくり事業に取り組まれている市町の成果や高齢者を取り巻く状況等について、事例発表により今後の高齢者健康づくり施策の参考としていただくことを目的に本フォーラムを開催します。

2. 主催 滋賀県後期高齢者医療広域連合

3. 共催 京都大学医学部

4. 日時 平成31年3月15日（金）13時30分～16時

5. 場所 市町村職員研修センター4階 視聴覚教室  
（滋賀県大津市におの浜一丁目1-20 ピアザ淡海自治研修センター内）  
※駐車場は用意していませんので、公共交通機関をご利用ください。

6. 内容 ①事業報告「平成30年度滋賀県後期高齢者医療広域連合  
健康づくりの取り組みについて」  
発表者 京都大学医学部公衆衛生学教室 准教授 里村一成 氏

②行政説明「保健事業に係る補助金と広域連合からのデータ提供」  
発表者 滋賀県後期高齢者医療広域連合総務企画課 中嶋・森田

③事例発表「地域特性を生かした高齢者の健康づくり事業」  
近江八幡市「近江八幡市沖島健康支援事業」  
湖南市「後期高齢者健康寿命延伸プロジェクト事業フレイル予防-服薬編-」  
米原市「米原市後期高齢者生活習慣病重症化予防事業」  
発表者 各市町担当者  
司会者 京都大学医学部公衆衛生学教室 准教授 里村一成 氏

④講演「高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施について」  
講師 厚生労働省老健局老人保健課 課長補佐 富安知翔 氏

7. 対象者 滋賀県内で高齢者の保健事業、介護予防事業等に携わる者  
（保健師、管理栄養士、歯科衛生士等の専門職、または事務職等）